

36°C の言葉。

第 14 回

ちよっぴりいい話、伝えます。

高校生福祉文化賞 エッセイコンテスト

指導教員用作品送付シート (団体応募用)

| | | | | | | | | | | |
|---|------------------|---|-----------------------|----------|--|----------------|----------|---|-----|---|
| 受付 N.O. (※主催者記入欄) | | | | | | | | | | |
| フリガナ 先生の氏名 | | | | 担当教科 | | | | | | |
| フリガナ 先生の氏名 | | | | 担当教科 | | | | | | |
| 学 校 名 | 立 | | | | 高等学校 | | | | | |
| 応募点数 <small>※できればご記入ください。</small> | 分野① | 点 | 分野② | 点 | 分野③ | 点 | 分野④ | 点 | 合 計 | 点 |
| ◆貴校のご参加状況について お聞かせください。 | 1) 今回初参加 | | 3) 3回以上継続的に参加 | | 2) 昨年度から参加 | | 4) わからない | | | |
| ◆こういった場面で 活用されましたか。 | ●教科の時間(科目名) | | | ●教科以外の時間 | | | | | | |
| | 1) 国語 | | 4) 小論文指導関連の教科 | | 1) クラブ活動 | | 4) その他 | | | |
| | 2) 家庭 | | 5) 福祉関連の教科 | | 2) 休暇中の課題 | | () | | | |
| | 3) 公民 | | 6) その他、学校設定教科 | | 3) 補習・自習の課題 | | | | | |
| | ●対象学年 (年・全学年) | | | | | ●対象学年 (年・全学年) | | | | |
| ◆エッセイコンテストへの ご参加の理由を お聞かせください。 | | | | | | | | | | |
| ◆ご覧になられた エッセイコンテストの告知 全てに○をおつけください。 | 1) 高校に送付されたチラシ | | 3) 朝日新聞の広告 | | 5) その他 | | | | | |
| | 2) 日本福祉大学のホームページ | | 4) 日本福祉大学発行「はじめてのふくし」 | | () | | | | | |
| ◆本企画について 先生方のご意見、 活用に向けたご要望を お聞かせください。 | | | | | | | | | | |
| ◆「はじめてのふくし(*)」 送付を希望されますか(無料)。 | 1) 希望する (冊) | | 2) 希望しない | | *「ふくし」を幅広い視点から理解していただく小冊子 (参照：裏面「目次」) | | | | | |

◆ご記入いただきました学校名・先生の氏名やご意見を、次年度の募集要項にて使用させていただくことがございます。
掲載不可の方はチェックボックスにチェックをお願いいたします(掲載時には改めてご連絡いたします)。-----▶ 掲載不可

- 応募作品に本作品送付シート1枚を添付の上、送付してください。
- 複数必要な際は、ご面倒ですがコピーしてご使用ください(以下ホームページからもダウンロードできます)。
- 原稿用紙等を使用して作品が複数枚になる場合は、2枚目以降にも氏名を明記し、ホチキスを用いないで送付してください。

1957年、日本初の4年制社会福祉学部発足。
日本福祉大学が誕生しました。



日本福祉大学

◆高校生福祉文化賞エッセイコンテストの問い合わせ先
日本福祉大学教育文化事業室 TEL: 052-242-3045 Eメール: 16essay@ml.n-fukushi.ac.jp
◆高校生福祉文化賞エッセイコンテストのホームページ <http://www.n-fukushi.ac.jp/50th/essay/>

『はじめてのふくし』（2016年4月8日第13版）※年1回、日本福祉大学発行
 ※ご希望の方は、表の「送付希望欄」にご記入の上、ご請求ください。

目次

| | |
|--|-----------|
| 1 「ふくし」って何だろう? | 2 |
| 1 だれもが持っている幸せになる権利 | 3 |
| COLUMN1 世界人権宣言 | |
| COLUMN2 ユネスコ学習権宣言—学ぶことの大切さ | |
| 2 「いのち」の尊さ | 6 |
| COLUMN3 食べること、生きること | |
| COLUMN4 被災地での学生ボランティア活動 | |
| 3 豊かな「くらし」とは何か | 9 |
| COLUMN5 豊かな国は? | |
| 4 「いきがい」を持つこと | 10 |
| COLUMN6 スポーツの持つ力 | |
| 2 「ふくし」の広がり | 12 |
| 1 憲法 25 条からの広がり | 13 |
| 2 「ふくし」を支えるさまざまな領域 | 13 |
| 3 「ふくし」をつなぐソーシャルワーカー | 14 |
| COLUMN7 NHK ドラマ 10「サイレント・ブア」のソーシャルワーカー | |
| 4 身近な生活の場を「ふくし」社会に | 15 |
| COLUMN8 地域を考える、地域から学ぶ | |
| 3 「ふくし」の課題とその解決策を考えてみましょう | 17 |
| 1 「住みなれた地域でくらし続けたい」という高齢者の思いを支えるには? | 18 |
| COLUMN9 企業とのコラボレーションで買い物支援 | |
| COLUMN10 福祉機器が高齢者と介護者を手助け | |
| COLUMN11 「モーニングカフェ」で団地の住民が交流 | |
| 2 だれもが安心してらせるまちとは? | 21 |
| COLUMN12 心も「バリアフリー」に | |
| COLUMN13 JOY 倶楽部 アトリエブラヴォと「障害」 | |
| 3 子どもが健やかに成長するには? | 24 |
| COLUMN14 子どもの権利条約 | |
| COLUMN15 不登校の子どもとつくるフリースクール | |
| 4 若者や家族を大切に社会にするには? | 26 |
| COLUMN16 大学生ボランティアによる学習支援 | |
| 5 路上生活者(ホームレス)をどのように見えていますか? | 27 |
| COLUMN17 ビッグイシューの活動 | |
| 6 福祉と環境保全は必ずびつくの? | 29 |
| 4 「ふくし」の仕事 | 30 |
| 1 より豊かな生活を支える「社会福祉」の仕事 | 31 |
| COLUMN18 社会福祉士と介護福祉士のちがいを | |
| COLUMN19 「児童養護施設」の役割 | |
| COLUMN20 「家裁の人」が描く、他人を思いやる心 | |
| 2 「人」を育てる「ふくし」の仕事 — 保育・教育にかかわる職業(教職) | 34 |
| COLUMN21 心のおちつき部屋 | |
| 3 広がる「ふくし」の仕事 | 37 |
| COLUMN22 シルバー(高齢者)市場の台頭 | |
| COLUMN23 CBID | |
| OB・OG インタビュー | 42 |
| 5 「ふくし」の歴史 | 47 |
| 1 慈善活動から社会事業へ | 48 |
| 2 そしてノーマライゼーションの社会へ | 48 |
| COLUMN24 ノーマライゼーション | |
| 6 「ふくし」の魅力とこれから | 50 |
| — 在学生からのメッセージ — | |
| GUIDE 日本福祉大学は「ふくし」を学び研究するところ | 53 |